令和８年度 仙台市水の森市民センター主催事業

みんなのつながりがチカラになる防災講座

3D地形で分かる わが町の大雨災害リスク

～地形を読む力で命を守る～



北仙台地域の水の森、東勝山、鷺ヶ森の辺りは**高低差**のある住宅地です。豪雨災害が多くなっていますが、ハザードマップでは見えにくい地域の災害リスクを3D地形図とまち歩きで確認します。

- **講話**　日時　**12月5日（土）**
  10時00分～12時00分
  場所　**水の森市民センター　会議室3･4**
- **まち歩き**　日時　**12月12日（土）**
  10時00分～13時00分
  場所　**水の森市民センター　会議室3･4**
  北仙台地域（東勝山･鷺ヶ森･水の森）
- 対象　どなたでも　30人（先着）　※およそ5㎞を歩ける方
- 費用　無料
- 申込　11月6日（金）10時～
  電話･窓口･申込メール（二次元バーコード）より
  ※お知らせいただいた個人情報はこの講座を運営するために使用いたします。
  ※撮影した写真を広報に使用する場合がございます。



講師　**東北福祉大学 准教授**
水本 匡起 氏

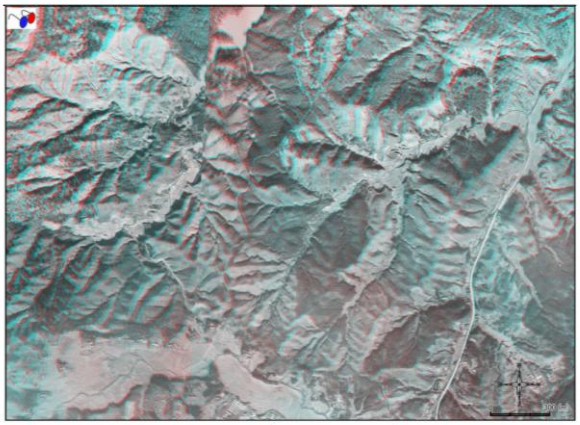
2017年に日本の主要活断層に認定された「身延断層」の発見者。
近年は地形の成り立ちに関する知見を取り入れた「「新しいハザードマップのあり方」や地域固有の歴史･文化･生活に基づく新たな地域防災と提唱している。

申込はこちらのメールから

北仙台地区 元々の地形が立体画像でよくわかります



北仙台地区1948年宅地造成前の地形を示す3Dアナグリフ画像



米軍1948年撮影
USA-R458-2
27-28 から作成



北仙台地域の地形がよくわかる！
アナグリフ3D画像
（赤青メガネを通して見ると立体的に見えます）

作成者の許可なしに、本資料を複製、公衆送信、頒布、改変、ウェブサイト等に転載することはご遠慮ください。

東北福祉大学 Tohoku Fukushi University
東北福祉大学 准教授
水本 匡起 作成

講座では赤青メガネを使用して、2枚の立体写真を見比べ、地形の変化や水のたまりやすい場所がないか、ハザードマップに示されていない自然災害リスクを探ります。

お申込み･お問合せ先　**水の森市民センター**
〒981-0962 仙台市青葉区水の森4-1-1　Tel：022-277-2711